

## 83歳現場代理人活躍中

No.01  
Letter

株式会社大台建設 (ISO 9001:2015、ISO 14001:2015認証登録)

代表取締役社長 福西 克之



83歳現場代理人(左)

当社は、2008年品質・環境ISOを認証取得し、15年運用しています。会社がある奈良県吉野郡上北山村は、奈良県南東部に位置し、東に吉野熊野国立公園に属する大台ヶ原を中心とする台高山脈、西には世界遺産に指定されている「大峯奥駈道」である大峯山脈の山々に囲まれ、その自然あふれる上北山村全域は2016年に「ユネスコエコパーク」、さらに日本遺産にも認定されています。

当村は、数年前、全国紙朝刊トップ記事で、「消滅予想都市人口減ランク」で、北海道の村々を抑えて、国内1位になりました。当社では、今年83歳の現場代理人が、孫のような

県工事の担当者と一緒に頑張っています。

国道緊急維持業務では、台風被害の早期復旧作業の他、先日は、落石防護ネットにカモシカ(天然記念物)が引っかかっていると連絡を受けて現場に急行、救助作業も行いました。また、すれ違いできない、延長800m無灯火の古いトンネル施工現場では、熊や幽霊の目撃情報もありました。

上北山村は、ヒルクライム(自転車レース)も有名で、世界遺産の中を駆け抜けるコースに集まる多くの選手でにぎわいます。面積の97%が森林のこの村では、他にも自然を満喫できる催しがあります。上北山村に、お越し下さい。



カモシカ救助場面

## 持続可能な社会の実現に向けて

No.02  
Letter

株式会社京都環境保全公社 (ISO 14001:2015 認証登録)

環境管理室 中村 千恵子

当社は、1974年に産業廃棄物の処理会社として京都経済界の共同出資で創立され、1984年に京都市伏見区、京丹波町(旧瑞穂町)で事業を開始し、以降39年にわたり産業廃棄物の適正処理と3Rを積極的に推進してまいりました。1999年にISO 14001を認証取得し、「循環型社会の形成を通じて京都産業界の発展に寄与」を事業目的とし、資源循環の実現に取り組んでいます。

2020年度には、国連の持続可能な開発目標の実現に向け、「私たちは、環境保全事業を営む企業として、常に高い技術と知識を追求し、脱炭素社会および循環型社会の実現に寄与します。」を基本方針としたSDGs活動を本格的にスタートしました。

長期目標として2030年には、サーマルリサイクルを含めたリサイクル率95%以上を目指しています。2022年度には「新3号焼却炉」が竣工し、廃棄物発電による新エネルギー事業を開始しました。廃棄物エネルギーを最大限に

利活用し、廃棄物から生み出した電気の工場内での活用や、隣接企業への熱供給実施を推進するなど、温室効果ガス削減の取組みも加速させます。また、電力販売収入の一部を環境保全活動団体へ寄付し、“住み続けられるまちづくり”に貢献してまいります。また地域の環境保全を推進する人材の育成に向けた、環境教育活動も積極的に展開していきます。



伏見環境保全センター 高効率熱回収施設  
(新3号焼却炉：京都市伏見区)

▶ <https://www.kyoto-kankyo.net/>